◇とっておきの景色と食（選定地域）

＜春＞

白兎海岸と白いかづくし（鳥取県鳥取市）　→春 1
（選定案件）白兎（はくと）海岸、白いか
（周辺案件）鹿野城下町、雨滝

倉吉の白壁土蔵群と清流に育まれた関金の根わさび（鳥取県倉吉市）　→春 2
（選定案件）白壁土蔵群、関金の根わさび
（周辺案件）坂本並木街道（三徳桜）、若杉山

浦富海岸と幻の「モサエビ」（鳥取県岩美町）　→春 3
（選定案件）モサエビ、網代岬の展望台
（周辺案件）唐川のカキツバタ群落、横尾の棚田

＜夏＞

鳥取砂丘と岩ガキ（鳥取県鳥取市）　→夏 1
（選定案件）鳥取砂丘、岩ガキ
（周辺案件）井出ヶ浜、佐治アストロパーク

「天の真名井」と名水に育まれた梅花藻（鳥取県米子市）　→夏 2
（選定案件）天の真名井（あめのまない）、梅花藻
（周辺案件）名水とうふ会席膳

島根半島の大パノラマとバーガー&地ビール（鳥取県伯耆町）　→夏 3
（選定案件）大山桝水高原天空展望台、大山バーガー、大山 G ビール
（周辺案件）地蔵滝の泉

奥大山の森林浴と大山おこわ（鳥取県江府町）　→夏 4
（選定案件）木谷沢散策道、大山おこわ
（周辺案件）せせらぎ公園ビオトープあやめ池

※このページの内容は、中国地方「とっておきの景色と食」に応募頂いた内容を基に構成しています。
【食】は応募頂いた内容のうち「食べることができる代表的なお店」を示しています。

＜秋＞

紅葉の中の豪邸とひやおろし（鳥取県智頭町）　→秋 1
（選定案件）石谷家住宅、満天星ひやおろし
（周辺案件）みたき園、芦津渓谷

秋色深き散策道と大山そば（鳥取県大山町）　→秋 2
（選定案件）大山（だいせん）、大山そば
（周辺案件）大神山神社奥宮周辺

奇祭蛸舞式神事と源流どぶろく（鳥取県伯耆町）　→秋 3
（選定案件）蛸舞式神事、源流どぶろく
（周辺案件）かあちゃんそば

＜冬＞

中海に憩う水鳥と弓ヶ浜の白ネギ（鳥取県米子市）　→冬 1
（選定案件）米子水鳥公園、白ネギ
（周辺案件）吾左衛門鮓、いただき（ののこめし）

伝統の湯かむり唄・岩井温泉と「ばばちゃん」（鳥取県岩美町）　→冬 2
（選定案件）岩井温泉、ばばちゃん
（周辺案件）冬の浦富海岸（城原海岸）

三朝温泉と自然薯おぼろ豆腐（鳥取県倉吉市・三朝町）　→冬 3
（選定案件）三朝温泉、自然薯とろとろおぼろ
（周辺案件）八橋往来、餅しゃぶ膳

※このページの内容は、中国地方「とっておきの景色と食」に応募頂いた内容を基に構成しています。
【食】は応募頂いた内容のうち「食べることができる代表的なお店」を示しています。

◇その他のとっておきの景色と食　＜春 又は 通年＞

＜景色＞

米子市	弓ヶ浜から望む大山		皆生温泉から境港市まで続く弓ヶ浜。弓ヶ浜展望台からは「伯耆富士」と呼ばれる大山のシルエットが遙か彼方に浮かび、自然が織りなす情景美を満喫できます。
岩美町	浦富海岸自然歩道		岩石海岸の断崖上を這うように整備され、かなりの起伏があるが、伝説に彩られた洞門や洞窟、奇岩、白砂の浜などの連続で、目を見張る絶景が続く。 また、地元ガイドによるジオパークの案内も人気。
若桜町	若桜郷土文化の里		町の歴史・民俗をしのぶ格好の場が赤瓦に白壁の歴史民俗資料館。若桜の銘石を使った日本庭園が堪能できるのも魅力。
若桜町	わかさ氷ノ山		「日本の棚田百選」にも選ばれた景観の美しい若桜の棚田。また、国定公園「氷ノ山」は中国地方で２番目に高い山として、ブナやナラの原生林やキャラボクなどの高山植物が生息しています。
智頭町	板井原集落		伝統的建造物群保存地区である板井原（いたいばら）集落は、日本の山村集落の「原風景」を残している集落です。周囲の山々の間に沈みこんだ集落には平家落人の隠れ里の伝説があります。
三朝町	三徳山・投入堂		三徳山（みとくさん）の中腹標高５２０ｍの断崖の洞窟内にすっぽりと収まったように建つ現存最古の神社本殿形式の建築物。役の行者が三徳山を訪れた時、ふもとで造ったお堂を法力で投入れたという言い伝えから投入堂（なげいれどう）と言われるようになった。
琴浦町	大山滝		平成２年に「日本の滝百選」に選ばれている名滝で、落差42ｍの２段に流れ落ちる美しい滝。一向平キャンプ場から１．８km と最適なハイキングコースで、途中の渓谷美・つり橋など見どころはたくさん。

※このページの内容は、中国地方「とっておきの景色と食」に応募頂いた内容を基に構成しています。
【食】は応募頂いた内容のうち「食べることができる代表的なお店」を示しています。

琴浦町	**神崎神社**		現在の本殿は 1853 年（嘉永６）に建築。拝殿は 1879 年（明治 12）に完成し、牛馬の神として信仰が厚い神社。ことに本殿・拝殿の彫刻で名高く、人物・鳥獣の美しさは見事です。本殿の彫刻は、鳥取藩抱え大工：小倉園三郎の作、拝殿は園三郎の孫：平次郎の作で、県の保護文化財です。
大山町	**豪円山　のろし台**		豪円山入り口から遊歩道を登った「のろし台」から見る大山北壁と眼下に広がるゲレンデの芝生は、北欧風の牧歌的な印象で、大山の隠れた絶景スポットです。
大山町	**鍵掛峠からの残雪の大山**		大山パークウェイの開通時には山肌に雪も残り、清澄なドライブが楽しめます。途中の鍵掛峠からの大山は冬の名残と春の予感を感じる事ができます。
大山町	**住雲寺（ふじ寺）**		住雲寺は別名「ふじ寺」として知られ、境内に樹齢約 40 年の「六尺藤」が植えられています。毎年藤の開花時期には「藤まつり」が行われ、多くの花見客で賑わいます。
伯耆町	**植田正治写真美術館**		諸外国においても高い評価を受ける鳥取県出身の写真家、植田正治氏の写真をご覧いただく美術館。美術館の設計は建築家高松伸氏。
江府町	**鬼女台からの奥大山**		鬼女台（きめんだい）からの奥大山の景観は、鳥取県や奥大山を代表する景観のひとつ。眼前には、瓜菜沢牧場の放牧場が広がり、新緑や紅葉の時期は絶景となる。

鳥取市	池田家墓所	鳥取藩主池田家の初代光仲から第 11 代の慶栄までとその夫人や姫、分家まで 78 基の墓碑と、一族に仕えた人の名を刻んだ 254 基の灯籠が立ち並びます。
米子市	中海の夕景	湊山公園や米子城跡からから眺める中海の夕日があまりにも美しく、まるで錦の布を敷いたように水面が黄金色に染まることから「錦海」と呼ばれています。日が沈みゆく様子は何とも幻想的です。
米子市	神話の浜「弓ヶ浜」	皆生温泉から境港市まで続く弓ヶ浜。弓を描いたような美しい地形から、「日本の渚１００選」等にも選ばれました。国内最大級の弥生時代の集落跡である麦木晩田遺跡からの眺望は、感動です。
米子市	米子下町	海運業が隆盛を極めた江戸時代から明治時代にかけての佇まいを色濃く残す「よなご下町」は、米子人の気さくな気質や時代の流れを感じることができるスポットです。
境港市	夕日ヶ丘	境港市にあたらしくできた街で、名前の通りとても美しい夕日を見ることができます。真っ赤に燃えながら、島根半島に消え行く太陽は、季節ごとに色を変え、いつ見ても魅了されます。

※このページの内容は、中国地方「とっておきの景色と食」に応募頂いた内容を基に構成しています。
【食】は応募頂いた内容のうち「食べることができる代表的なお店」を示しています。

若桜町	若桜宿	かつての城下町・宿場町として栄えた町で、旧家の白壁土蔵群が約 300m の通りとして残る。家と道路の間に、豪雪地帯ならではの幅 1.2m ほどのひさしがついた私道が残る。
若桜町	不動院岩屋堂	修験道寺院の建築として知られ、天然の岩窟内にある舞台造りの建物。本堂の不動明王は、弘法大使が刻んだのもで「日本三大不動明王」の一つだとも言われています。
八頭町	徳丸どんど	河床の溶岩質及び直下の河成堆積物の浸食により、河川内に弧を描くような滝を形成しており、県内でも珍しい景観を形成。上流に若桜鉄道の第２八東川橋梁がかかり、撮影スポットとなっている。
琴浦町	河本家住宅	江戸時代に大庄屋を務めた旧家で、1688 年（貞享 5）建築。屋根は萱美葺きで箱棟が乗っており、小屋組みは合掌作り。また、防火のため台所を覆う天井は泥を塗り込めた大変珍しいもの。
琴浦町	千丈滝	船上山東側山腹一帯の高さ 60～100mの切り立った溶岩壁(屏風岩）の岩場から轟音激しく流れ落ちる。雄（おん）滝と雌（めん）滝があります。
琴浦町	伯耆の大シイ	樹齢千年を越す大木で、昭和 12 年に国の天然記念物に指定。樹齢 15m、枝張は約 22～30m、幹の周囲は 11.4mあり、平成元年に日本一の大シイと認定。「新日本名木百選」に選ばれました。
琴浦町	波しぐれ三度笠	江戸時代の赤碕の本港、菊港の東突堤に、荒波の日本海の北海道に向かって立つ石像三体の彫刻で、彫刻家・流政之氏作。昔の旅姿を象徴し、高さ 4.33mの白御影石を用いたもの。
北栄町	国史跡　由良台場	台場は、江戸時代末期、外国船の脅威に対抗するため、各地に築造された砲台です。規模が大きく形が整っていること、原型を完全にとどめている点などから、全国的にも貴重な史跡です。
日吉津村	チューリップ畑	昭和３７年頃に水田転作の裏作作物として導入されたチューリップは、「村の花」に指定されており、村のイメージとしてもすっかり定着しています。
南部町	とっとり花回廊	日本最大規模のスケールを誇る花のテーマパークです。四季折々の草花を楽しむことができます。屋根付き回廊があり、雨の日でも楽しむことができます。
南部町	法勝寺川土手約７００本の桜木	法勝寺川土手に約７００本の桜木（そめいよしの）が植えてあります。両側に植えてある場所では、満開になると桜のトンネルができます。夜はボンボリの灯りが川の水に映り幻想的な雰囲気になります。

※このページの内容は、中国地方「とっておきの景色と食」に応募頂いた内容を基に構成しています。
【食】は応募頂いた内容のうち「食べることができる代表的なお店」を示しています。

＜食＞

三朝町	とっ。とりめし		鳥取県産の鶏肉を使ったそぼろとチャーシューに湯梨浜産のふんわり卵ソースが乗っかります。地元発信の地元Ｂ級グルメとして人気上昇中です。
三朝町	べじたんぼんバーガー		新しい感覚のハンバーガーです。桑の葉入りのパンにおからをお肉に見立てたヘルシーバーガーです。具材は鳥取県中部のものを使用しています。
大山町	香取村のむヨーグルト		大山山麓の酪農地・香取では、大山山麓で飼育された乳牛のしぼりたて牛乳を使った「のむヨーグルト」を製造・販売しています。 【食】香取村ミルクプラント　(TEL) 0859-53-8850
江府町	奥大山の水		奥大山の 900m に湧くブナ林からの恵みをボトリング。硬度１２の軟水でミネラルバランスが良く、すっきり飲みやすい。工場に直接注文することができる。 【食】江府町地域振興株式会社　　(TEL) 0859-75-3950

鳥取市	ラッキョウの酢漬	夏は地表面温度 60 度、冬は氷点下という過酷な条件で育つ砂丘らっきょうは鳥取砂丘で栽培される代表的な作物です。シャキッとした歯ごたえが人気です。
鳥取市	あごちくわ	「あご」とは「飛魚」のこと。弾力があり、歯ごたえの良いあごちくわは、噛みしめるほどに深い味わいが楽しめる。
境港市	浜の芋太	昔より弓ヶ浜半島はさつまいもの栽培が盛んで、飢饉に見舞われた際にさつまいもが多くの命を救ったといわれています。この芋焼酎「浜の芋太」は地元で取れる金時芋をふんだんに使用しています。
智頭町	極吟豆腐	鳥取県智頭町芦津の山深い自然の石清水と最高品質の地元鳥取県産丸大豆、高知県産天然にがりによって、口あたりのよい柔らかさが特徴の最高級の豆腐です。 【食】因州屋 豆斎　　智頭町智頭 2052-16　(TEL)0858-75-3222
智頭町	ケーキセット	伝統的建造物群保存地区内にある築１００年の古民家をリフォームしたカフェ。材料にこだわった手作りのケーキや低温でじっくり焼き上げたプリンなどどれも絶品。 【食】野土花（のどか）　智頭町智頭市瀬 1947　(TEL)0858-75-3017
北栄町	砂丘長いも焼酎	梅津酒造は、江戸時代からの老舗造り酒屋で、地酒『清酒　冨玲（フレー）』はもちろん、全国的にも珍しい『砂丘長いも焼酎』のほか、『良熟梅酒　野花（のきょう）』もその独特の美味しさが評判です。

※このページの内容は、中国地方「とっておきの景色と食」に応募頂いた内容を基に構成しています。
【食】は応募頂いた内容のうち「食べることができる代表的なお店」を示しています。

◇その他のとっておきの景色と食　＜夏＞

＜景色＞

鳥取市	砂の美術館		砂を素材とした彫刻作品「砂像」を展示している世界初の砂像展示専門の美術館。「砂で世界旅行」をメインテーマに平成２６年はロシア編、平成２７年はドイツ編など会期毎に異なるテーマの作品を展示しています。砂と水だけで制作される砂像の圧倒的なスケールと、いつ崩れるともしれない繊細な儚さをお楽しみ下さい。
境港市	美保湾		弓ヶ浜半島の北端に位置する昭和北緑地からは美保湾が一望でき、天気がよければ大山もはっきり見ることができます。空と山と海が一体となった景色は壮観です。ときおり通る漁船や外国からの貨物船を眺めていると見飽きることがありません。
三朝町	南苑寺あじさい		三朝温泉街にある「南苑寺」は、梅雨時期には境内一面に咲き誇る「あじさい寺」としても親しまれ、大勢の観光客が訪れています。 昭和初期の建物の姿を現代に伝え、その歴史的・文化的価値が認められ、平成２０年には、国の「登録有形文化財」となっています。
琴浦町	鮎返りの滝		大山滝つり橋の真下にある滝。清流・加勢蛇川を昇ってきた鮎が、その流れの激しさから上流にはいけず、返ったことが滝の名前の由来になっています。
大山町	ユートピアコースのお花畑		大山登山の中～上級者むけ「ユートピアコース」は、ユートピア小屋まで約 4 時間、そこには夢のような高山植物のお花畑が広がっています。 ナンゴククガイソウやシモツケソウなどの花の見頃はほんの一瞬。避難小屋にはトイレもありませんので、十分な装備で登山してください。

米子市	皆生温泉海水浴場	日本の渚百選にも選定された米子市皆生温泉海水浴場では、白砂青松の素晴らしい砂浜から朝日の上がる景色が眺められます。
米子市	境線での風景	鳥取県米子駅と境港駅を結ぶ境線での風景です。米子空港滑走路延長工事に伴い従来の線路を移設して出来上がりました。新たな風景として人気が出ています。日によっては後方に大山がはっきり見えて素晴らしい景色です。
倉吉市	旧国鉄倉吉線	旧国鉄倉吉線は昭和６０年３月末をもって廃線となりました。しかし今なお、関金町松河原～泰久寺にはレールや駅のホームが当時の姿のまま残されているところが多くあります。レールが残っている泰久寺周辺には、竹林がレールを囲み、まるで竹のトンネルのような、静かな趣のある景色が広がっています。夏は竹林の涼しい景色と風で癒されるスポットです。

※このページの内容は、中国地方「とっておきの景色と食」に応募頂いた内容を基に構成しています。
【食】は応募頂いた内容のうち「食べることができる代表的なお店」を示しています。

倉吉市	関金町の大山池	明治 40 年に水田のかんがい用として造られた溜池で、正式な名称は「狼谷貯水溜池」ですが、大山の姿がさかさに映ることから「大山池」と呼名がつきました。四季折々の風景が楽しめ、大山のコントラストは訪れた人々の目を楽しませます。夏はキャンプ場として賑わい、「因伯の名水（ふれあいの水辺）」として県から指定されています。
三朝町	ホタルとカジカガエル	澄み切った清流に映るホタルの光、せせらぎにこだまするカジカガエルの鳴き声が楽しめます。６月には「ホタルの夕べ」、「カジカガエルの夕べ」のイベントも開催されます。（平成８年、「三徳川のせせらぎとカジカガエル」が、環境庁選定「日本の音１００選」に選定。）
琴浦町	逢束あじさい公園	琴浦町の東海岸部を逢束の浜と呼び、この海岸に自生していたあじさいを地元の人が大切にしながら増やし続け、見事な公園となりました。色とりどりのあじさいが咲き誇ります。
琴浦町	花見潟墓地	約２ha におよぶ西日本最大級の自然発生墓地。赤碕塔、河原地蔵尊、赤碕戸殿塚など、貴重な石造物が多くあります。 また、小泉八雲が新婚旅行で訪れた地でもあり、「日本海に沿って」によると「灰色の墓地だ。それはあまりにも長く、林立する広大な石の群れを抜けるまで人力車が全力で駆けたが、まるまる 15 分もかかった。」と記しています。
大山町	大山山頂	大山は、中国地方の最高峰でその山頂からは中国山地の山並みと日本海が一望でき、気象条件によっては遠く四国の石鎚山まで見ることが出来ます。 大山 9 合目付近の木道からは、美保湾と弓ヶ浜半島、中海、そして奥に島根半島を眺めることができます。
大山町	大山寺　お盆の大献灯	毎年お盆に行われる「大山寺　お盆の大献灯」。 大山参道沿いにはほのかなあかりが灯され、地元の著名人や子どもたちの作による「絵灯籠」が夕闇に浮かび上がります。 大山寺山門のライトアップとあわせてお楽しみください。
大山町	大山夏山開き祭のたいまつ行列	毎年 6 月の第 1 土曜日に行われる、大山夏山開き祭　前夜祭のたいまつ行列。 大山に夏の訪れを告げる炎の川は、約 2000 本のたいまつ。祈願祭の行われる大神山神社奥宮から大山博労座まで、約 1 キロの参道をゆっくりと流れ下ります。 明けて日曜日には、大山山頂で安全祈願祭が行われ、多くの登山者でにぎわう大山の風物詩となっています。

※このページの内容は、中国地方「とっておきの景色と食」に応募頂いた内容を基に構成しています。
【食】は応募頂いた内容のうち「食べることができる代表的なお店」を示しています。

＜食＞

倉吉市	**イワナのにぎり寿司**		きれいな水にしか生息しないイワナ。関金を流れる冷たく澄んだ清流に育まれたイワナは夏に旬を迎えます。「いわなや」では、店の隣にイワナとニジマスの養魚場があり、注文が入ってから調理するため、新鮮な刺身やにぎり寿司が食べられます。 【食】いわなや　倉吉市関金町野添笹ヶ平 467-204 (TEL)0858-45-3890
倉吉市	**倉吉極実スイカ**		一般にスイカは、病気等に強くするため「かんぴょう」等の台木にスイカの穂木を接ぎますが、「倉吉極実スイカ」は、スイカ本来の味にこだわり、スイカの台木にスイカの穂木を接いだ苗から育てる試みを続けています。当然、栽培には大変手間がかかるため、収穫量も限られており、県外ではなかなか手に入りにくくなっています。夏には、倉吉の旬の味を是非ご賞味ください。 【食】鳥取中央農業協同組合　倉吉市越殿町 1409 (TEL)0858-23-3000
琴浦町	**すいか** **エリザベスメロン** **トマトケチャップ**		梨と共に鳥取県の名産であるスイカは、琴浦町でも生産されており、市場関係者や消費者の方から甘くて美味しいと高い評価を受けています。 ミニトマトの裏作として栽培されているエリザベスメロン。他のメロンと比べても高い糖度を誇ります。香りの高さや黄色い肌などの上品さが特に進物用として琴浦町の特産物となっています。 琴浦町は全国でも有数のミニトマトの産地。ジューシーで甘い琴浦のミニトマトをそのまま加工したケチャップです。 【食】あぐりポート琴浦　　琴浦町別所 243 (TEL)0858-55-0411
大山町	**大山百歳食**		大山の豊かな「山の幸」、そして日本海の「海の幸」、ふもとに広がる「里の幸」をふんだんに取り入れ、地元大山寺の宿坊や旅館がそれぞれに趣向をこらした長寿食が「大山百歳食」。提供店舗や季節によって料理は異なります。ぜひ食べ比べてみてください。 【食】大山寺旅館街の各店　　大山町大山 (TEL)0859-52-2502（大山町観光案内所）

鳥取市	梨シャーベット	鳥取の秋を代表する味覚「二十世紀梨」です。甘みと若干の酸味の絶妙なバランス、みずみずしさ、そしてシャキッとした歯ごたえは、一度食べると忘れられません。贈答用にも人気が高いです。 また、梨を使った加工品も多くあります。梨シャーベットは梨が丸々1 個入っている無添加の本物シャーベットです。ほのかな梨の香りも美味しさのひとつです。（7 種類） 【食】さじアストロパーク内アストロショップほか
智頭町	山菜料理のコース（竹・杉・桧）	芦津には、旬の食材を用いた山菜料理が食べられるみたき園があります。「料理は地元の食材を使い、手作りにこだわっている。手をかけることで気持ちを込めることができる。」そんな女将さんの思いを感じながらいただく山菜料理は、どこかほっとさせ、昔懐かしさを感じさせます。また、料理からは涼しさを感じられるよう、冷たくするなど夏の暑さを和らげる工夫がされています。そして敷地内には川が流れ、木々が店を囲み、離れや個室があるなど、日々の喧噪を忘れさせてくれる空間です。コース料理は要予約。 【食】みたき園　　智頭町芦津 707　(TEL)0858-75-3665

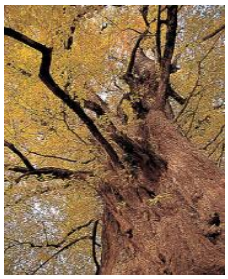
※このページの内容は、中国地方「とっておきの景色と食」に応募頂いた内容を基に構成しています。
【食】は応募頂いた内容のうち「食べることができる代表的なお店」を示しています。

大山町	さざえ	登山の後、30 分ほど山を下ればとれたての海産物を楽しめます。1709 メートルの大山山頂から 0 メートルの日本海までを町域とする大山町ならではの特典です。大山の恵みを受けた豊かな海で育った御来屋（みくりや）漁港のさざえは、県内 1 位の水揚げ高を誇ります。 【食】御来屋漁港（鳥取県漁協御来屋支所）（TEL）0859-54-2015
大山町	ブルーベリー	大山山麓に広がる火山性の黒ボクは、ブルーベリーの好む酸性土壌。大山山麓の気候はブルーベリー栽培に適しており、毎年初夏から夏にかけて、周辺のブルーベリー農園は大いに賑わいます。大山の恵み豊かな甘いブルーベリーを、ぜひご賞味ください。

※このページの内容は、中国地方「とっておきの景色と食」に応募頂いた内容を基に構成しています。
【食】は応募頂いた内容のうち「食べることができる代表的なお店」を示しています。

◇その他のとっておきの景色と食　＜秋＞

＜景色＞

鳥取市	らっきょうの花		全国的に人気の「砂丘らっきょう」は鳥取砂丘の砂地で栽培されており、約 120 ヘクタールのらっきょう畑が広がります。10 月下旬ごろには、見渡すかぎり、赤紫のらっきょうの花が咲き誇り、ラベンダー畑にいるかのような錯覚をおぼえることも。一見の価値がある、知られざる観光スポットです。
若桜町	若桜鉄道		若桜鉄道は、昭和 5 年国鉄若桜線開業と同時に完成した転車台で、給水塔や炭台、排炭ピットなど一連の蒸気機関車設備が当時の面影を伝えます。平成 20 年 6 月には、昭和初期の施設が健全な状態にあることが認められ、鉄道沿線の 23 施設が登録有形文化財に認定されました。昭和初期の面影を残す若桜鉄道への旅をお楽しみ下さい。
智頭町	諏訪神社		信州諏訪大社の分霊を奉遷し、鎮火の神として厚く崇敬されています。境内には楓が数百本植えられており、秋には神社を包むような紅葉を見ることができる。また、６年に１度、「柱祭り」が開催され、山から切り出された４本の巨大な杉が町内を練り歩いた後、神社に奉納されます。
八頭町	西御門大イチョウ		西御門地内にある推定樹齢 500～600 年の大銀杏で、樹高約 30m、周囲約 8m。県の指定天然記念物です。
八頭町	清徳寺		清徳寺は、和同２年（西暦７０９年）に行基（ぎょうき）が開いたといわれ、婆ケ城主の小松氏の祈願所でした。境内には巨木が多く存在し、四季折々に美しい景観を見せています。 特に、後醍醐天皇のお手植えと伝えられる銀杏の紅葉は必見です。
三朝町	小鹿渓		平家落人の里と言い伝えられている中津集落の途中にある「小鹿渓（おじかけい）」は、昭和３０年代にようやく車が通れるようになるまで、同じ町内でも秘境の地でした。 小鹿渓は、水と岩と自然林の調和が特に素晴らしく、滝や淵が交互に分布し、春の新緑、夏のシャクナゲ、秋の紅葉と素晴らしい風景を見せます。１１月上旬には毎年地元の人々による「紅葉まつり」が開催され多くの人で賑わいます。

※このページの内容は、中国地方「とっておきの景色と食」に応募頂いた内容を基に構成しています。
【食】は応募頂いた内容のうち「食べることができる代表的なお店」を示しています。

琴浦町	**船上山、鱒返しの滝**		船上山は、太平記の舞台にもなった歴史ある山でもある。東西及び上部斜面は垂直に近い断崖が連続しており、「屏風岩」と呼ばれ、船上山の特徴となっている。「日本の紅葉百選」にも選定されており、秋には美しい紅葉の景色を楽しむことができる。鱒返しの滝は、両側は絶壁、その高さと滝壷の深さを知る者はいないという神秘の滝。滝見台から見たこの一枚岩渓谷は、四季の彩に飛沫が映え絵のように美しい。
琴浦町	**天法輪寺**		転法輪寺は、寺伝によれば承和年間（834～848）に慈覚大師が開いたと伝えられる天台宗の寺院。本堂は間口三間、奥行き五間の入母屋作りで、「コ」の字状に軒支柱をたてて、縁をまわしています。当初は萱葺きでしたが、昭和 29 年の改修によって瓦に葺き替えています。古代建築構法の名残をとどめ、歴史的景観に寄与しており、村落に所存する近世仏堂として好例であることから、国の登録有形文化財として登録されました。
江府町	**鍵掛峠**		県道４５号（元大山環状道路）沿いの、鳥取県や奥大山を代表する景観。 駐車場からこの景観が望める。

＜食＞

八頭町	**ポテ柿**		ぽて柿は渋柿（西条柿）を原材料とし、特殊な方法で、脱渋しています。 手作り自然食品です。柿の色が変色なしで、生果状態でとてもおいしく食味できます。お菓子感覚でお召し上がりください。また、冷凍庫で保存していただければ柿のない時期でも食味していただけます。 【食】やまだ農園　八頭町徳丸 64　(TEL)0858-84-3086
三朝町	**べっぴん鍋（豆腐、豆乳など）**		三朝町の地大豆（在来種）には、骨粗しょう症や更年期障害などに有効な「イソフラボン」の含有率が、他の品種に比べ非常に高いことが証明されています。この貴重な三朝地大豆は、まだ生産量が少ないものの豆腐や豆乳などで人気が高く、今後、料理やお菓子などの加工品も特産品として期待されています。 べっぴん鍋にはこの三朝地大豆を使った豆乳に豆腐やおから団子、野菜が使用されており、ヘルシーな定食として特に女性に人気があります。 【食】農家レストラン「縁満（よりみち）」 三朝町大柿　(TEL)0858-43-2286
北栄町	**ねばりっこお好み焼き**		「ねばりっこ」は、鳥取県園芸試験場によって開発育成された新品種です。通常の「砂丘ながいも」に比べ、粘りが強く、肉質が緻密で果肉が白いうえに、砂丘ながいもより甘みとコクがあります。「ねばりっこ」はその特性を活かして、お好み焼きや麦とろ飯や磯辺揚げなどとしても美味しくいただけます。 【食】とろろ屋ねばりっ娘　北栄町国坂 1525-92 (TEL)0858-37-4600

※このページの内容は、中国地方「とっておきの景色と食」に応募頂いた内容を基に構成しています。
【食】は応募頂いた内容のうち「食べることができる代表的なお店」を示しています。

鳥取市	シイタケ(きのこステーキ)	日本で唯一のきのこの研究機関である「(財)日本きのこセンター」で開発された、多種多彩なキノコを味わうことができます。中でも豊かな自然の中育った原木しいたけは肉厚で、あわびのような食感と評判のジャンボしいたけ。ステーキもオススメです。 【食】対翠閣　鳥取市富安 1-84　(TEL)0857-24-8471
鳥取市	するめの麹漬け	「塩辛」もいいが、鳥取に来たらコレ。白いか、するめ、ナスなど種類も豊富。”麹”の風味が素材を引き立て、酒にもよく合う。
米子市	どんぐりうどん	米子市淀江町は名水百選に選ばれた「天の真名井」があり、水のきれいな場所として知られています。その水を育む森のどんぐりを利用したどんぐり商品の一つです。 無添加・無着色。モチモチ感がたまらない！不動の人気商品。 淀江町で採れる「マテバシイ」という種類のどんぐりは、アクが少なくどんな商品にもマッチしてくれ、どんぐり粉を使用した食品はとてもモチモチしているのが特徴です。 また、どんぐりにはタンニンが多く含まれ、どんぐりのデンプンは米などのデンプンに比べ、糖に変わる速度が遅いことなどから健康的な食材としても注目を浴びています。 【食】白鳳の里　レストラン上淀（どんぐり料理）
三朝町	とち餅（とちの実）	とちの木は深山に自生し、三朝町の町の木に指定されています。初夏に淡紅色の花を開き、褐色、球形の実をつけます。三朝町ではどの家でも正月餅にとち餅を食べるほど、欠かすことのできない郷土食です。また、郷土料理として餅や麺、菓子などに用います。 【食】谷川天狗堂　　三朝町三徳　(TEL)0858-43-2663
八頭町	はと麦うどん	健康うどん「はと麦うどん」コシはしっかり！口に入れると香ばしい「はと麦」の香りがふわっと広がります。（はと麦は、他の穀物に比べ、タンパク質を多く含み、アミノ酸のバランスも良く、新陳代謝を増進させるとして古来から栄養に富んだ穀物として、健康茶はと麦茶として飲用されています。） 【食】安徳の館 自然食堂「ゆば三昧」　八頭町姫路 195　(TEL)0858-74-0604
南部町	富有柿	南部町の特産品です。甘柿の代表的な品種です。適度な歯ごたえがあり、甘く多汁です。毎年、１１月２３日には、富有柿の種を使い、「全国柿の種吹きとばし大会」を開催しています。ペーストにしたものをソフトクリームに入れて、とっとり花回廊の駐車場にある特産センター「野の花」で販売もしています。加工品としてジャムもあります。 【食】JA 鳥取西部あいみ果実部　　南部町　(TEL)0859-64-2335

※このページの内容は、中国地方「とっておきの景色と食」に応募頂いた内容を基に構成しています。
【食】は応募頂いた内容のうち「食べることができる代表的なお店」を示しています。

◇その他のとっておきの景色と食　＜冬＞

＜景色＞

大山町	だいせんホワイトリゾート		だいせんホワイトリゾートは、ゲレンデが日本海に面しており、晴れた日には弓ヶ浜半島や中海、島根半島、遠くは宍道湖や隠岐島まで見渡せる「絶景」スキー場です。 写真は国際エリア　センター4 リフト（リーゼンコース）の頂点から見た絶景です。
日野町	金持神社		金持神社は天之常立尊（あめのとこたちのみこと）という、神々の住む天そのものを神格化した天空を司る神様を御祭神とする、全国でも希少な神社です。金持郷は昔、黄金より勝ると言われた「玉鋼」の産地で、原料の砂鉄が採れる谷を多く持つ郷「金持」と呼ばれるようになったと伝えられています。また、日本で一番景気の良い名字、金持姓のルーツとなった地名もこの地です。 全国にひとつしかない縁起の良い名前の神社として、たくさんの参拝者の方々が訪れます。開運、金運を求めて人気が高く、境内に奉納された絵馬などには、「宝くじがあたりました」とのお礼の声も多数書かれています。また、日野町観光協会が運営する観光物産館金持神社札所（売店）では、年中無休（午前１０時～午後４時）で御札や御守り、宝くじを包んで当選祈願する「黄色いハンカチ」などの縁起物を販売しています。

鳥取市	湖山池	面積日本一の池、湖山池（こやまいけ）。春は湖面がかすんで見えることから別名「霞湖」と呼ばれます。冬には全国でも珍しい「石がま漁」があり、フナ、コイなどが獲れます。池中央部にある青島は、夕日の名所です。
米子市	米子城址からのパノラマ	山陰で最初に築かれた米子城。平成１８年国史跡に指定。建物は残っていないが、石垣や礎石などは形態を良くとどめている。 城山は、ウォーキングコースとしても親しまれ、ふもとから約１５分の頂上の石垣から見渡す大山、日本海、島根半島、中海の３６０度の大パノラマは絶景。特に、中海に映える夕日は、感動的です。
琴浦町	鏝絵の集落	琴浦町光集落の家々には地元の左官職人が漆喰壁に鏝で描いた福神や動植物の浮き彫り（鏝絵）が多く施されています。他にも鏝絵のある家はたくさんあるが、光集落ほど密集しているのは珍しい。冬の雪景色も風情がある。
智頭町	智頭宿雪まつり	智頭急行智頭駅から徒歩１０分のところにある智頭宿では、「智頭宿雪祭り」という祭りを毎年１月下旬～2 月上旬に行います。智頭宿とは、鳥取県八頭郡智頭町にある旧宿場町のことで、江戸時代には参勤交代の道でもあった智頭往来（因幡街道）と、備前街道が合流する地にあり、両街道の宿場として栄えた歴史を持ってます。このような歴史を持つ智頭宿で２日に渡って行われる「智頭宿雪祭り」は、智頭町の魅力ある風景の一つで、昼間は雪灯篭づくり体験とか杉玉づくり体験等のイベントや柿の葉寿司、板井原ごうこ、かき餅等の販売でにぎわい、夕方からは家の前に置かれている雪灯篭に明かりが燈され、通りを手作り提灯で歩くなど幻想的な光で染められます。
伯耆町	雪の大山	大山は標高１７０９ｍの中国地方最高峰の山で、見る方向によって様々な姿を呈する名峰です。伯耆町内からはどこからでも大山を望むことができ、大殿付近から望む大山は、その端正な形が「伯耆冨士」と呼ばれています。冬は天候が荒れてあまり姿を見せない大山ですが、晴天に恵まれると澄んだ空気とあいまって、まさに壮大で勇壮な姿と言えます。
日野町	日野川のオシドリ	平成のはじめ、オシドリを愛する一人の男性が日野川にエサをまきはじめました。それから２０数年、支えるｸﾞﾙｰﾌﾟもでき、観察小屋も作られて、今では毎年約１，０００羽のオシドリが飛来するようになり、オシドリ観察小屋を訪れた全国からの観光客に感動を与えています。色鮮やかな羽をもつオシドリは、夫婦仲が良い事で知られ縁起の良い鳥として有名であり、日野町の鳥、また鳥取県の鳥に指定されています。

※このページの内容は、中国地方「とっておきの景色と食」に応募頂いた内容を基に構成しています。
【食】は応募頂いた内容のうち「食べることができる代表的なお店」を示しています。

＜食＞

鳥取市	**松葉ガニ**		日本海の冬の味覚の王様「松葉がに」は刺身や、ゆでたり、焼いたりして食べたり、白菜を入れてカニすきで食べたりします。また、カニみそと呼ぶカニの内臓は、酒を少し入れて甲羅のまま温め、ご飯やカニの身につけて食べると濃厚な味が広がります。 また、脱皮後間もない「若松葉がに」は地域の人オススメの一品です。みずみずしい身はあっさりとした甘みでいくらでも食べられます。
鳥取市	**鳥取和牛**		肉牛初代一等賞をとった鳥取県の和牛は全国の和牛ブランドの始祖です。“どっしりとした大地の味わい”が魅力です。
北栄町	**北条ワイン**		北条砂丘のぶどう栽培は、明治時代から栄えたといわれており、北条ワインは、この地元産ブドウにこだわり、１９４４年からワイン造りを続ける西日本最古のワイン醸造所です。 ラインナップは定番の白・赤・ロゼ、自家農園１００％『ビンテージ』、心地よいバニラ香『樽仕込み』、国産ワインコンクール受賞の逸品『砂丘・赤』等、手間隙かけた誠実な仕事が、本物の味わいを造り出します。 【食】北条ワイン醸造所　北栄町松神 608 番地 (TEL)0858-36-2015
琴浦町	**牛骨ラーメン**		鳥取県で牛骨ラーメンが誕生したのは昭和 21 年頃。米子市で作られた「牛と豚でとったスープ」をもとに作ったことが原点。その後、中部地区に広まった。当時から中部地区は県最大級の畜牛地であり、入手しやすく豊富に出汁がとれる優れた食材を活用した逸品。スープは透明感があり、牛ならではの香ばしさを活かしたどこか懐かしい味。 地元の方にとっては当たり前のように慣れ親しんだ味で、「ラーメン」といえばこの味。「牛骨」で出汁をとっていることを意識したことがない。 【食】お食事処　香味徳　　琴浦町赤碕 1979 (TEL)0858-55-0003
日野町	**ホンモロコ（おしどり膳）**		地産地消にこだわり、地元の野菜やお米を使用しています。日野町で日野川の水を使って養殖されているホンモロコ(鯉の一種）は天ぷらに、沢ガニはおしどり膳の由来となっている小鉢の中に、色鮮やかに添えられています。ホイル焼きの鴨肉にふっくらのご飯、お吸い物。美しいオシドリを見た後は、温かく彩り鮮やかなおしどり膳を、ぜひお召し上がりください。 【食】レストランもり　　日野町根雨 378-2 (TEL)0859-72-0463

鳥取市	とうふちくわ	江戸時代から守られる伝統の鳥取の味です。 もめん豆腐と魚のすり身を蒸して作られ、大豆の風味とふわふわの柔らかな食感です。普通のちくわでは味わえない風味が広がります。また、表面を焼いた焼きとうふちくわやネギ入りなどいろいろな種類があります。
米子市	大山豚と地産野菜の 2 色しゃぶしゃぶ	地元の健康的な餌を食べて育った、大山豚と地元野菜を使った 2 色のしゃぶしゃぶです。一つの鍋に 2 色のだしが楽しく、肉は豆乳だし、野菜は昆布だしで食べていただきます。まろやかなやさしい味のしゃぶしゃぶとなります。 【食】もつ鍋　椿や　　米子市東倉吉町 41 番地　(TEL) 0859-30-2210

※このページの内容は、中国地方「とっておきの景色と食」に応募頂いた内容を基に構成しています。
【食】は応募頂いた内容のうち「食べることができる代表的なお店」を示しています。

智頭町	かきもち	古くから伝えられるかきもちには、あっさり塩味の「黒豆」、のりの香りたっぷりな「青のり」、香り豊かな「ゆず」、ほどよい酸味がある「しそ」、そしてヘルシーな「にんじん」の５種類があります。これらは地元智頭でとれたものを使用し、無添加でひとつひとつ丁寧に作っています。智頭町では昔、かきもちを暖房のない部屋の天井につるして乾燥させ、「凍りもち」といって保存食にするなど、各家庭で作られる日常の食べ物でした。このように昔ながらの製法で作ったかきもちは、素朴な味と香りで、どこか懐かしさを感じさせてくれます。食べ方としては、焼くだけでなく鍋に入れたり、さらに乾燥させて油で揚げたりと多様です。このかきもちは予約のみ受け付けており、地方への発送もしています。 【食】那岐特産品開発研究会　　智頭町智頭　(TEL)0858-75-1313
伯耆町	久米桜のみくらべセット	久米桜酒造「大山醸造場」が造る日本酒。近くでは「平成の名水百選」にも選ばれた「地蔵滝の泉」と呼ばれる名水をはじめとし、数箇所で大山が育んだ伏流水が湧き出ています。また、醸造所のすぐ近くにある「大原千町(おおはらせんちょう)」と呼ばれる水田地帯は大山水系のブランド米「八郷米（やごうまい）」の産地。あたりは澄んだ空気にあふれ、申し分のない環境の中、昔ながらの良質なお酒を造り続けています。地元が誇る銘酒を是非お試しください。 【食】ビアホフガンバリウス 久米桜酒造大山醸造所　　伯耆町丸山 1740-50 (TEL)0859-68-6555
伯耆町	幻牛のご当地しゃぶしゃぶ	ご当地ファーム山の駅大山望は、中国自動車道岡山米子線の溝ロＩＣ出口に立地し、地元伯耆町産の農産物を中心に特産品の販売をしています。レストランでは、地元産品をふんだんに使った料理を楽しむことができます。なかでも、大山の自然が育んだ「伯耆黒毛和牛」「大山ルビー豚肉」「大山どり」は、それぞれが大山のブランド肉であり、「幻牛のご当地しゃぶしゃぶ」はまさに夢のコラボで、しゃぶしゃぶで食するには贅沢の極みと言っても過言ではありません。伯耆町にお越しの際には、伯耆町の玄関口「ご当地ファーム山の駅大山望」にて夢のしゃぶしゃぶを食してください。 【食】ご当地ファーム山の駅大山望　　伯耆町金屋谷 1801　(TEL)0859-62-7577
伯耆町	たまる生醤油	たまる生醤油は、伯耆町大山高原ブランドの三つ葉表彰認定商品。三つ葉表彰とは、「自然の恵みへの感謝と敬意」、「ていねいな暮らし方」、「この地に恥じないモノづくり」、「「幸せ感」の実感とおすそ分け」の４つの認定基準で、優れていると評価された商品にのみ与えられるものです。たまる生醤油は、味噌の「たまり」を合わせることで、やさしい甘味が加わり、もろみから絞ったままの酵母が生きている醤油です。生の香り、自然の風味をお楽しみいただけます。 【食】田村商店　　伯耆町大殿 579　(TEL)0859-68-3500
伯耆町	手造り味噌	手造り味噌は、伯耆町大山高原ブランドの三つ葉表彰認定商品。 鳥取県産の大豆と上質米を使い、大山の恵みを受け糀づくりからすべて伯耆町内の工場で手作業で仕込み、天然醸造（１年熟成もの、２年熟成もの、３年熟成ものがあります）で熟成させている味噌です。 【食】田村商店　　伯耆町大殿 579　(TEL)0859-68-3500
大山町	大山ブロッコリー	大山町は、大山クロボクの豊かな土壌で、「大山ブロッコリー」の生産が盛んです。 中山地区を中心とした大山町のブロッコリー出荷量は、西日本一位の規模を誇ります。 【食】道の駅　大山恵みの里　　大山町名和　(TEL)0859-54-6030

※このページの内容は、中国地方「とっておきの景色と食」に応募頂いた内容を基に構成しています。
【食】は応募頂いた内容のうち「食べることができる代表的なお店」を示しています。